

4. 多様な主体による連携

4.1 産学公金連携

4.1.1 東京イノベーションハブの活用

都産技研では、中小企業間の交流、企業と大学、学協会、研究機関などと交流・連携し、新たなビジネスを創出する場として約 400 m²のオープンスペースを本部に配置している。都産技研が主催する情報発信事業のほか、学協会が有するシーズや研究成果などを都内中小企業の製品化・事業化へ生かすための学協会連携事業などを開催し、産学公金連携事業を推進した。2018（平成 30）年度の取り組みは以下のとおりである。

(1) 都産技研主催

開催年月日	催事名
2018年 5月16日	東京都デザイン導入支援セミナー
2018年 5月25日	INNOVESTA!2018 ビジネスデー
2018年 7月 3日	神奈川県・東京都連携 MTEP セミナー 「RoHS/REACH に対応する自律的マネジメントシステムの構築 (導入編)」
2018年 7月12～13日	TIRI クロスミーティング 2018
2018年 8月21日	知的財産マッチング会事前勉強会
2018年 8月24日	INNOVESTA!2018 ファミリーデー
2018年 8月28日	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ見学会
2018年11月 9日	技術セミナー「プラスチックの話」
2019年 1月16日	技術セミナー「初心者のため電気用品安全法の概要と動向」
2019年 1月21日	医工連携セミナー 「新たな参入を促進・支援するための『医療機器産業と医工連携』」
2019年 1月29日	東京イノベーション発信交流会 2019
2019年 2月 8日	技術セミナー 「X線 CT 装置を用いたリバースエンジニアリング技術の高度化」
2019年 2月13日	2018 年度中小企業の IoT 化支援事業セミナー 「製造現場のデジタル化による新たな価値創出」
2019年 2月20日	第 34 回東京都異業種交流グループ合同交流会
2019年 2月28日	2018 年度ロボット産業活性化事業セミナー 「サービスロボット／協働ロボットの安全と規格適合」
2019年 3月15日	航空機産業への参入支援事業セミナー 「航空機産業へ中小企業が参入するために-東京の航空機産業支援-」
2019年 3月20日	【グローバル人材育成 欧州編】 医療機器規則(MDR)と体外診断用医療機器規則(IVDR)

(2) 都産技研共催

開催年月日	催事名	他主催者
2018年 6月21日	第30回木材塗装基礎講座	木材塗装研究会
2018年 7月25日	先端デバイス開発に関するコンソーシアム（講演会）	兵庫県立大学
2018年10月19日	信頼性・安全技術研究会	信頼性安全技術研究会
2018年11月27日	光学測定機セミナーおよび技術相談会	日本光学測定機工業会
2018年12月 4日	安全で省エネな社会の構築と中小企業支援	(一社)電気学会 東京都立産業技術研究センター・電気学会セミナー
2018年12月 6～7日	第35回 イオンクロマトグラフィー討論会	(公社)日本分析化学会 イオンクロマトグラフィー研究懇談会
2018年12月14日	工場向けワイヤレス IoT 講習会	総務省
2018年12月21日	研究者、技術者のための制振材料、音響材料計測評価、振動音響改正および適用方法	制振工学研究会 制振工学研究会 2018 技術交流会
2019年 1月 9日	講演会「電子技術の最前線」	東京工業大学
2019年 1月30～31日	第26回 超音波による非破壊評価シンポジウム	(一社)日本非破壊検査協会
2019年 3月 5日	2018年度 赤外線サーモグラフィ部門シンポジウム	(一社)日本非破壊検査協会
2019年 3月19日	第19回成形加工実践講座シリーズ 「二軸押出機による混合、混練の基礎」	(一社)プラスチック成形加工学会

(3) 都産技研後援

開催年月日	催事名	主催者
2018年10月 4～5日	Asian Pacific Prion Symposium 2018 (APPS2018)	アジア太平洋プリオン研究会
2018年11月 1日	第14回微粒化セミナー	(一社)日本エネルギー学会
2018年11月 2日	講演会「これからの社会を支える『低環境負荷技術』を考える」	(公社)日本セラミックス協会 資源・環境関連材料部会
2018年11月29～30日	第14回日本プラグフェスト	(一社)組込みシステム技術協会

4.1.2 マッチングの場の提供

企業が新たな顧客と出会う機会を提供し、製品化や事業化を促進することを目的に、ビジネスマッチング交流会「東京イノベーション発信交流会 2019」を開催した。都産技研の利用企業および都産技研と業務連携協定を締結している大学・研究機関、支援機関、行政機関、金融機関から推薦された企業が出展した。

2018(平成30)年度 年報

日時：2019（平成31）年1月29日（火）10:00～17:00

会場：都産技研 本部

後援：公益財団法人東京都中小企業振興公社

出展企業：55社 来場者：218名

◆プログラム概要◆

【基調講演】10:00～11:00

【展示会】11:00～17:00 出展企業55社が自社製品・技術を紹介

【技術シーズ発表会】13:30～16:15 都産技研および国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、一般財団法人化学研究評価機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所が保有技術シーズを紹介したほか、公益財団法人東京都中小企業振興公社による助成事業の紹介を行った。

4.1.3 異業種交流事業

技術革新の急速な進展とともに、消費者ニーズの多様化・高度化など、社会経済環境が大きく変化している中で、経営資源が十分ではない中小企業が発展していくためには、業種を越えて互いの技術力やノウハウを提供し合い、新分野進出への方向性を探っていく異業種交流が有効な手段の一つとなる。こうした交流を促進するために、新しい異業種交流グループを発足させる「グループ形成支援」と、既存グループ間の連携を促進する「グループ間交流支援」を行った。

(1) グループ形成支援

都産技研では、異業種交流グループ（旧称 技術交流プラザ）を1984（昭和59）年度から毎年発足させ、現在課題解決型と製品開発型を合わせ29グループ約400社の会員が活動している。2018（平成30）年度は課題解決型異業種交流グループの会員を新たに募集し、専門の助言者を配置して、7月から3月まで毎月1回の交流会を開催した。活動内容は、自社紹介、グループワーク、都産技研施設の見学、講演会などである。また、2016（平成28）年度に立ち上げた製品開発型異業種交流グループ（高齢者支援機器の開発）への活動支援も引き続き実施した。

異業種交流グループ名	開催日	開催回数	参加者数（延べ人数）
H30グループ（課題解決型）	7月～3月、各1回	9	128
高齢者支援機器開発グループ（製品開発型）	4月～8月、11月、2月、各1回	7	25

(2) グループ間交流支援

1) グループ協議会

既存グループが活動状況や計画を紹介することでグループ間相互の交流を促進するとともに、合同交流会の実施について検討し、第34回合同交流会の開催を決定した。

会議名	開催日	参加グループ数（参加者数）
グループ協議会	6月18日	16（19）

2) 合同交流会および合同交流会実行委員会

各グループ会員の交流を深めるために、都産技研異業種交流グループの全グループ会員が一堂に会する第34回合同交流会を、2019(平成31)年2月20日、本部にて開催した。開催に向けて、各グループから選任された委員による合同交流会実行委員会を設置し、実施内容を検討した。「人工知能と中小企業の未来観～もっと身近に人工知能!～」のテーマのもと、基調講演、製品展示会(28社/グループ)、企業プレゼンテーション(11社)を実施した。合同交流会および実行委員会の開催実績は以下のとおりである。

会議名(開催日)	開催回数	参加者数(延べ人数)
第34回合同交流会(2月20日)	1	171
合同交流会実行委員会など	4	66

3) 既存グループへの支援

自主運営に移行している既存の課題解決型27グループに対し、会議室の利用、講演依頼への対応、情報の提供などのグループ活動への支援を行うとともに、グループ会員からの相談に対応した。既存異業種交流グループが都産技研において定例会などを開催した実績は、以下のとおりである。

会議名	利用回数	参加者数(延べ人数)
定例会など	95	855

4.1.4 業種別交流会

業界が抱えている技術的な課題を含めたニーズを的確に把握し、各事業に反映するために業種別交流会を開催している。中小企業の技術力向上のために、業界の活動状況や技術的問題点、今後の取り組みなどについての情報や意見の交換を行った。

No.	業界名	開催年月日	企業等参加者数 (都産技研参加者数)	内容
1	多摩・区内繊維関連業界	2018年 7月20日	25 (7)	都産技研、東京都産業労働局商工部、(公財)東京都中小企業振興公社の事業説明。業界の現状、課題、計画および要望などを受けた後、意見交換。多摩テクノプラザ複合素材開発セクター見学。
2	東部金属熱処理工業組合	2018年 9月12日	25 (8)	金属熱処理業界の近況、都産技研の事業紹介、意見交換。航空機産業支援関連、エリクセン試験装置、振動摩擦摩耗試験装置見学。
3	東京都鍍金工業組合	2018年 10月17日	2 (10)	業界の現状、要望、課題を受け、都産技研の対応を説明。
4	東京温度検出端工業会	2018年 10月26日	22 (6)	都産技研事業の紹介および業界支援と今後の取り組みに向けた意見交換。業界要望に対する都産技研の対応を説明。
5	東京鼈甲組合連合会	2019年 3月14日	19 (3)	2018年度東京都受託研究を報告後、業界支援と今後の取り組みに向けた要望を受け、意見交換。城東支所の施設見学。

4.1.5 技術研究会

技術力および技術開発力の向上を目指す中小企業の技術者とともに、製品開発など技術情報の交換を積極的に行った。

No.	名 称	設立 年月	活 動 目 的	企業延べ 参加者数 (都産技研)	開催 回数
1	化学技術研究会	1986年 10月	化学技術の向上、相互の技術交換	66 (14)	5
2	静電植毛加工技術研究会	1987年 4月	静電植毛に関する知識と技術の向上、研究討論会などの開催、技術資料の収集	6 (2)	1
3	超音波応用懇談会	1988年 3月	超音波および周辺技術に関する知識と技術の向上、異業種間の交流など	119 (33)	10
4	PC 情報研究会	1989年 7月	パソコンを主体とする情報機器の高度利用技術の研究、講習会の開催など	46 (44)	22
5	締結問題研究会	1994年 2月	締結部品の製造に関する知識と技術の向上、講習会などの開催、技術資料の収集	62 (14)	6
6	トライボコーティング 技術研究会	1994年 11月	表面改質技術およびその評価法についての情報収集、情報交換、共同研究	86 (13)	4
7	東京都健康福祉研究会	1996年 4月	健康・福祉に関する機器・用具・用品の技術と応用、管理運用についての研究	56 (14)	6
8	信頼性安全技術研究会	1997年 4月	信頼性技術の向上、研究討論会・講演会などの開催、技術情報交換	185 (30)	10
9	粉末冶金技術研究会	1997年 4月	粉末冶金全般に関する技術について、情報収集、情報交換、共同研究などを実施	50 (4)	2
10	表面科学交流会	1998年 4月	めっき会社を中心とした企業の連携を強化し表面科学に関する見聞を広める	28 (3)	3
11	ユニバーサルファッション 製品の企画開発研究会	2001年 10月	ユニバーサルファッション製品および高齢者対応製品の開発支援・情報交換	68 (20)	13
12	循環型技術研究会	2002年 7月	循環型技術の情報交換や、異業種交流・産学公連携による技術開発の場として活動する	178 (8)	9
13	デザインマーケティング 技術研究会	2011年 4月	デザイナーのセルフマーケティングについて研究。地域地場産業との合同プロジェクト体制や営業技術の研究	41 (9)	5
14	塗膜性能評価研究会	2011年 10月	航空宇宙産業におけるサプライヤーチェーンの構築、マーケットの獲得	11 (11)	3
15	ガラス技術交流会	2012年 3月	広くガラス技術に関して、会員相互の交流や国際交流を推進することによる、技術者の活性化や新技術の理解習得など	114 (19)	5
16	感性工学研究会	2013年 1月	新しい工学技術分野としての感性工学について理解を深め、企業や研究者による製品の感性評価や感性工学技術の情報交換、会員相互による研究の協力体制の確立など	77 (9)	7
17	TIRI 情報セキュリティ 研究会	2015年 4月	サイバー攻撃の実態調査、生活ロボットへの組み込みシステム、中小企業向けセキュリティ簡易診断法開発、情報セキュリティに関する勉強会や普及促進活動	69 (12)	8
18	金属加工の潤滑技術研究会	2016年 1月	金属加工に用いられる潤滑剤の効果について議論・検証し、中小企業が抱える潤滑技術の課題を、相互の技術と知識により解決する	29 (9)	3
19	フィルム物性研究会	2018年 2月	新たな機能・価値を付与したフィルムプロダクトを創出し、ものづくりの現場の活性化を目指す	144 (34)	7

※2018（平成30）年度活動研究会のみ記載

4.2 行政等支援機関連携

4.2.1 協定・覚書締結一覧

大学研究機関、産業支援機関、行政機関、金融機関と協定、覚書などを締結し、産業振興および中小企業振興のための事業連携を図っている。2019（平成31）年3月31日現在の各機関との「協定書」、「覚書」の締結状況は以下のとおりである。

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
1	(公財)東京都中小企業振興公社	協定書	2006年 4月 1日
		覚書	2007年 1月 4日
2	(一社)コラボ産学官	協定書	2006年 8月10日
		秘密保持契約書	2006年 9月 1日
3	産業技術大学院大学	協定書	2007年 2月26日
4	首都大学東京	業務協定書	2007年 3月15日
5	東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター	協定書	2008年 4月 1日
6	長岡技術科学大学	協定書	2008年 8月26日
		覚書	2009年 8月 6日
7	新宿区	協定書	2008年 9月22日
8	東京都立多摩科学技術高等学校	覚書	2008年10月14日
9	芝浦工業大学	協定書	2009年 3月12日
		教育研究協力に関する協定	2009年11月10日
10	板橋区	業務連携に関する覚書	2009年 6月 3日
11	港区	協定書	2009年 7月16日
12	多摩信用金庫	たましん事業支援センターの 活用に関する覚書	2009年 7月16日
13	府中市	覚書	2010年 5月13日
14	(国研)産業技術総合研究所	協定書	2010年11月24日
15	北区	覚書	2011年 2月21日
16	(公財)まちみらい千代田	覚書	2011年 4月14日
17	品川区	協定書	2011年 6月 1日
18	東京都立産業技術高等専門学校	協定書	2011年 9月12日
19	江東区	協定書	2011年 9月14日
20	朝日信用金庫	協定書	2012年 1月27日
21	(一財)機械振興協会	協定書	2012年 3月 8日
22	(公財)日本発明振興協会	協定書	2012年 4月 9日
23	江東信用組合	協定書	2012年 6月 6日
24	東京電機大学	協定書	2012年 7月23日
25	明星学苑明星大学	協定書	2012年10月12日
26	(公財)東京都農林水産振興財団	協定書	2012年12月 7日
27	日野市	覚書	2013年 2月26日
28	昭島市	協定書	2013年 3月12日
29	城南信用金庫	覚書	2013年 3月13日
30	(一財)化学研究評価機構	協定書	2013年 3月21日
31	さわやか信用金庫	協定書	2013年 4月 1日
32	(一社)東京工業団体連合会	協定書	2013年 9月 5日
33	東京都商工会連合会	協定書	2013年10月22日
34	西武信用金庫	協定書	2013年10月28日
35	東京理科大学	協定書	2013年11月 5日
36	葛飾区	協定書	2013年11月26日

2018(平成30)年度 年報

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日
37	東京工業高等専門学校	協定書	2014年 3月26日
38	法政大学	協定書	2014年 4月11日
39	東京東信用金庫	協定書	2014年 6月 3日
40	芝信用金庫	協定書	2014年 6月11日
41	東京商工会議所	協定書	2014年 7月14日
42	青梅市	協定書	2014年 8月26日
43	青梅商工会議所	協定書	2014年 8月26日
44	千葉工業大学	協定書	2014年 9月30日
45	墨田区	協定書	2014年11月13日
46	タイ工業省	協定書	2014年11月25日
47	電気通信大学	協定書	2014年12月09日
48	荒川区	協定書	2015年 3月03日
49	泰日経済技術振興協会	協定書	2015年 4月24日
50	(一社)組込みシステム技術協会	協定書	2015年10月19日
51	(公財)台東区産業振興事業団	協定書	2015年11月05日
52	泰日工業大学	協定書	2016年 2月04日
53	亀有信用金庫	協定書	2016年 2月17日
54	信州大学	協定書	2016年 3月10日
		覚書	2016年 5月31日
55	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ	協定書	2016年 5月27日
56	江戸川区	協定書	2017年 3月29日
57	東京海洋大学	協定書	2017年 3月30日
58	東京農工大学	協定書	2017年 9月13日
59	兵庫県立大学	協定書	2018年 5月 1日
60	足立区	協定書	2018年 8月 6日
61	八王子市	協定書	2019年 3月27日

個別部署での協定締結

No.	機関名	協定書・覚書	締結年月日	連携部署
1	(株)日本政策金融公庫 大森支店	覚書	2013年10月 1日	城南支所
2	(株)日本政策金融公庫 立川支店	覚書	2013年10月30日	多摩テクノプラザ
3	(株)日本政策金融公庫 千住支店	覚書	2013年12月18日	城東支所
4	(株)日本政策金融公庫 江東支店	覚書	2014年 1月17日	墨田支所

4.2.2 区市町村などとの連携

地域の中小企業を支援している区市町村などとの連携強化に努め、産学公連携に関する技術相談支援の拡大をはじめ、都産技研利用企業への利用料助成制度の実施など、企業支援の充実を図った。2018（平成30）年度の主な取り組みは以下のとおりである。

(1) 区部での連携

1) 城東地域

機関名	連携事業
台東区	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)台東区産業振興事業団による都産技研利用助成の継続「試験研究機関活用支援助成金」 ・(公財)台東区産業振興事業団と墨田支所・生活技術開発セクターとの共催見学会（7月）

機関名	連携事業
墨田区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「依頼試験等利用補助」 スミファ(すみだファクトリーめぐり)へ参加(11月:都産技研墨田支所)
江東区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「都立産業技術研究センター利用料の一部補助」
荒川区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「試験研究機関活用支援事業」 連携技術相談の対応(1件) 連携会議および見学会を開催(5月) MACC サンアス会の見学会を実施(7月) 荒川区役所を訪問し、平成29年度「荒川区地域産業活性化研究補助金」に採択された研究についての成果報告および意見交換(8月)
足立区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「技術支援補助金」 連携会議および見学会を開催(5月) 協定締結(8月) 都産技研本部および城東支所見学会を実施(11月、12月) 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦(11月)
葛飾区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「製品性能試験費用補助事業」 葛飾区工業振興会議に参加(2回) 葛飾区産学公連携推進会議に参加(3回) 区内官公署(所)長連絡協議会に参加(2回) 「第34回葛飾区産業フェア」(10月)を後援し、実行委員会へ参加(6回) 「第5回町工場見本市2019」に出展(2月:東京国際フォーラム)
江戸川区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「産技研依頼試験等利用助成金」 連携技術相談の対応(9件) 連携会議および見学会を開催(4月) 「第20回産業ときめきフェア in EDOGAWA」を後援し、出展(11月:タワーホール船堀) 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦(11月)

2) 城南地域

機関名	連携事業
品川区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「東京都立産業技術研究センター利用料等助成」 連携技術相談の対応(27件) 連携会議および見学会を開催(4月) 品川産業支援交流施設(SHIP)の見学および連携会議(7月) 品川区の科学技術交流事業へ協力し、モンゴル国高等専門学校の見学に対応(8月/学生10名、教員1名) 品川区、目黒区、板橋区、江戸川区、北区、さいたま市合同開催「ものづくり商談会」へ出展し、事業紹介および技術相談対応(9月:品川産業支援交流施設「SHIP」) 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦(11月) 「SHINAGAWA イノベーションフォーラム2019 in 五反田パレー」を後援し、IoT事業の紹介および都産技研のチリンロボットを出展(1月:大崎ブライトコアホール)
大田区	<ul style="list-style-type: none"> 「第11回大田区加工技術展示商談会」へ出展し、事業紹介(7月:大田区産業プラザPi0) 羽田空港跡地第1ゾーン整備事業説明会に参加(10月) 「第8回おおた研究・開発フェア」を後援し、出展(10月:大田区産業プラザPi0) 「第23回おおた工業フェア」へ出展し、事業紹介および技術相談対応(2月:大田区産業プラザPi0) 地域未来促進法地域経済牽引促進協議会に参加(3月)

2018(平成30)年度 年報

3) 城北地域

機関名	連携事業
北区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「依頼試験等補助事業」、「産学連携研究開発支援事業」 北区・板橋区・都産技研共催セミナー「海外で通用する高品質な評価試験」を開催（12月：参加者14名）
板橋区	<ul style="list-style-type: none"> （公財）板橋区産業振興公社による都産技研利用助成の継続「公的試験研究機関等利用助成金」、「産学公連携研究開発支援事業助成金」 連携技術相談の対応（15件） 連携会議および見学会を開催（4月） 「第22回いたばし産業見本市」を後援し、実行委員を派遣（3回）および出展（11月） 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦（11月） 北区・板橋区・都産技研共催セミナー「海外で通用する高品質な評価試験」を開催（12月：参加者14名）

4) 城西地域

機関名	連携事業
世田谷区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「東京都立産業技術研究センター利用補助金」
練馬区	<ul style="list-style-type: none"> 練馬産業見本市「ねりま EXP02018」へ出展し、事業紹介および技術相談に対応（10月：としまえん屋内館）

5) 都心・副都心地域

機関名	連携事業
千代田区	<ul style="list-style-type: none"> （公財）まちみらい千代田による都産技研利用助成の継続「マネジメント・サポートデスク」
港区	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「新技術活用支援事業補助金」 連携会議および見学会を開催（8月） 都産技研・港区共催セミナー 欧州向け製品輸出入門・中小企業人材育成塾グローバル研修「CE マーケティング入門+改正 RoHS 指令入門」セミナーを開催（2月：参加者36名）
新宿区	<ul style="list-style-type: none"> 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦（11月）
文京区	<ul style="list-style-type: none"> 文京区「中小企業サポートブック2018」に、都産技研を支援機関として紹介

(2) 多摩地域での連携

機関名	連携事業
八王子市	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「小規模企業産学連携促進補助金」、「産学連携による研究・開発費等補助金」 八王子市産業支援機関担当者会議に参加（5月） 連携会議を開催（10月、12月） 協定締結（3月）
青梅市	<ul style="list-style-type: none"> おうめものづくり支援事業専門家会議に参加（3回） 「第51回青梅産業観光まつり」へ出展（11月：永山公園グラウンド）
府中市	<ul style="list-style-type: none"> 第29回府中市工業技術展「ふちゅうテクノフェア」へ出展（10月：府中市市民活動センタープラッツ）
昭島市	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「昭島市ものづくり産業技術支援事業補助金」 「第50回昭島市産業まつり」へ出展（11月：昭島市民会館）
日野市	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「日野市ものづくり産業開発支援事業」 日野おもてなしロボットプロジェクト会議へ出席（6月） 「東京イノベーション発信交流会2019」への出展企業推薦（11月）
羽村市	<ul style="list-style-type: none"> 都産技研利用助成の継続「羽村市地域イノベーション創出事業助成制度」

4.2.3 金融機関との連携

機関名	連携事業
多摩信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月） ・「第16回多摩ブルー・グリーン賞」選考委員会へ委員派遣（3回） 表彰式に参加（12月） ・「第18回たま工業交流展」を共同主催し、多摩テクノプラザが出展 多摩テクノプラザビジネスデーも同時開催（2月）
さわやか信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談対応（10件） ・「第14回ビジネスフェア」を後援し、当日相談対応を実施（10月）
朝日信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌 Asahi News にて、都産技研の事業紹介「利用料金の助成制度」（8月） ・情報誌 Asahi News による PR 協力（4件） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
城南信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・個別訪問（8件） ・「城南同業種交流会」に参加し、技術シーズ紹介および個別相談対応（5月、11月） ・「2018“よい仕事おこし”フェア」へ出展（9月）
西武信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・「第19回ビジネスフェア」へ出展（11月：東京ドームシティープリズムホール） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
東京東信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひがしんビジネスフェア 2018」へ出展（11月） ・「METALEX2018」にて都産技研ブース内に東信推薦企業が出展（11月：バンコク BITEC）
芝信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談対応（2件）
亀有信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談対応（2件） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
(株)東京きらぼし フィナンシャルグ ループ	<ul style="list-style-type: none"> ・専用相談シートによる連携相談（33件） ・行員向け都産技研本部見学会を実施（8月、見学者39名） ・TIRI NEWS 9月号「都産技研 連携機関紹介」にて連携事業を紹介 ・東京きらぼしFG・公社・川崎市等主催「知的財産マッチング会」 （11月：川崎市コンベンションホール） 都産技研シーズ紹介（3件）、個別相談に職員を1名派遣し、2社を対応 ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月） ・行員向け都産技研城南支所見学会を実施（1月、見学者27名）
青梅信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・「第18回 あおしんビジネス支援マッチング大会」へ出展（10月）
シグマバンク グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・「第10回ビジネス交流会」へ出展（8月）
(一社)東京都信 用金庫協会	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年優良企業表彰制度へ選考委員を派遣（3月）
(株)日本政策金融 公庫	<ul style="list-style-type: none"> ・公的支援制度補助金セミナーに参加（2月）

4.2.4 大学・研究機関等との連携

大学や研究機関などと各種事業や共同研究に取り組み、連携事業を推進した。

機関名	連携事業
首都大学東京	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議を定例化（年6回） ・都産技研本部見学会を開催し、連携に向け設備、研究、事業紹介を実施（5月） ・多摩テクノプラザ見学会を開催し、学長らとの懇談会（6月）、研究者技術交流会（2月）を実施 ・首都大学東京施策提案発表会にて2件の発表（6月：都庁） ・「TIRI クロスミーティング 2018」で研究発表1件（7月） ・共同研究成果による国際学会発表をプレス発表（8月） ・首都大学東京システムデザインフォーラムを後援し、都産技研ロボット関連事業を紹介（10月：首都大） ・第2回首都大学東京技術懇親会（ロボット/IoT編）（主催：首都大学東京、(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ）を後援し、中小企業へのIoT化支援事業を紹介（12月） ・日野キャンパス視察と学長との懇談会（2月）
産業技術大学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「オープンインスティテュート（OPI）企画経営委員会」へ委員派遣（月1回程度） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」の「連携機関の支援事業紹介」にてパネル展示・資料配布（1月） ・「第14回臨海地区産学官連携フォーラム」にて助教が講演（2月：(国研)産業技術総合研究所臨海副都心センター）
東京都立産業技術高等専門学校	<ul style="list-style-type: none"> ・都立産技高専運営協力者委員として1名派遣し、特別授業を実施（7月） ・「TIRI クロスミーティング 2018」にて研究発表1件（7月） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」にてパネル展示、資料配布（1月）
東京都立多摩科学技術高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術アドバイザーとして1名派遣し、科学技術に関する特別授業を実施（7月）
東京理科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・連携相談1件 ・「イノベスタ 2018 ビジネスデー」の「連携機関紹介」にてパネル展示・資料配布（5月） ・金属3Dプリンタ技術交流会を実施（12月）
電気通信大学	<ul style="list-style-type: none"> ・連携相談1件 ・「超スマート社会」プロジェクト全体会議への参加（年4回） ・文部科学省データ関連人材育成プログラム事業の「データアントレプレナーコンソーシアム」の連携機関に、都産技研が加盟（8月） ・第34回東京都異業種交流グループ合同交流会にて教授が基調講演（2月）
東京電機大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「イノベスタ 2018 ビジネスデー」の「連携機関紹介」にてパネル展示・資料配布（5月） ・「TIRI クロスミーティング 2018」にて研究発表1件（7月）
千葉工業大学	<ul style="list-style-type: none"> ・イノベスタ 2018 ビジネスデーの「連携機関紹介」にてパネル展示・資料配布（5月）
芝浦工業大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2019」にてパネル展示、技術シーズを2件紹介（1月）
信州大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「信州大学 近未来埋め込み型歩行アシストサイボーグプロジェクト」に加盟 ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月） ・生活技術開発セクターの見学会を開催し、技術交流を実施（3月）
東京農工大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「第12回臨海地区産学官連携フォーラム」に准教授が講演（5月：アジアスタートアップオフィス MONO） ・連携技術相談1件
東京工業大学	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研・東京工業大学共同主催講演会「電子技術の最前線」を実施（1月）
東邦大学	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究成果を特許出願し（8月）、第67回日本分析化学会にて成果発表したことをプレス発表（10月）
拓殖大学	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究を開始したことをプレス発表（2月）
兵庫県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・先端デバイス開発に関するコンソーシアム（講演会）を共催（7月、51名）

機関名	連携事業
東洋大学パイ オ・ナノエレクトロニクス研究 センター	「イノベスタ 2018 ビジネスデー」の「連携機関紹介」にてパネル展示・資料配布（5月）
(国研)産業技術 総合研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・連携相談 1 件 ・「第 12 回臨海地区産学官連携フォーラム」を共催 （5月：アジアスタートアップオフィス MONO） ・新規分野の技術連携開始のため情報交換会を実施（8月、10月） ・「1 都 3 県 1 市における次世代自動車産業分野の連携支援計画/経産省」の参画機関として 相談の連携を開始（8月） ・「第 13 回臨海地区産学官連携フォーラム」を共催（10月：都産技研） ・共同技術支援プロジェクト「東京ベイイノベーションフォーラム」を共催 （参加企業 7 社、12 月：(国研)産業技術総合研究所臨海副都心センター） ・「第 14 回臨海地区産学官連携フォーラム」を共催 （2月：(国研)産業技術総合研究所臨海副都心センター） ・連携協議会を実施（3月）
(公財)東京都農 林水産振興財団	<ul style="list-style-type: none"> ・連携相談 1 件 ・連携会議にて研究連携紹介、技術分野紹介、意見交換を実施（5月） ・2013-2014 年度共同研究成果に基づいた品種登録について意見交換会の実施（7月）
(公財)日本発 明振興協会	<ul style="list-style-type: none"> ・「第 44 回発明大賞表彰事業」を後援、委員派遣（12月：東京）
(一財)機械振 興協会	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
(一財)化学研 究評価機構	<ul style="list-style-type: none"> ・「2018 年度 JCII 標準化調査研究成果発表会」を後援（8月：東京、9月：大阪） ・JCII・TIRI 連携推進会議（11月） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」にてパネル展示、技術シーズを 1 件紹介（1月）
(一社)首都圏 産業活性化協会	<ul style="list-style-type: none"> ・技術連携交流会会議へ出席（6月） ・「女性研究者シーズ集 vol.2」、「大学技術工房 70 vol.8」へ計 15 件の研究紹介を掲載（7月） ・「地域イノベ・技術連携交流会」にて研究成果を 4 件発表（10月） ・地域イノベ・技術連携協議会に出席（11月：東京）
(一社)組込み システム技術協 会	<ul style="list-style-type: none"> ・組込みシステム技術協会関東支部会にて、事業および TKF 活動を紹介 （5月：東京、参加者 50 名） ・都産技研と組込みシステム技術協会の連携セミナー「中小企業のためのサイバーセキュリ ティ入門」を共催（6月、参加者 16 名） ・「Embedded Technology 2018/IoT Technology 2018」を協賛（11月：パシフィコ横浜） ・「第 14 回日本プラグフェスト」を後援（11月） ・IoT 高度化委員会 WG との意見交換会（2月）
(一社)コ ラボ 産学官	<ul style="list-style-type: none"> ・イノベスタ 2018 ビジネスデーの「連携機関紹介」にてパネル展示・資料配布（5月） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
東京都商工 会 連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩地域ものづくり人材確保支援協議会に委員として職員を派遣 ・東京都商工会連合会第 57 回通常総会参加（5月：東京） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月） ・東京 IoT 研究会観光 IoT ワーキンググループとの連携会議（12月）

機関名	連携事業
東京商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・東京商工会議所葛飾支部評議員会へ出席（2回） ・東京商工会議所大田支部役員会・評議会に出席（7月：東京） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月） ・都産技研本部見学会を開催し、意見交換を実施（12月） ・「東京イノベーション発信交流会 2019」のPR協力として、「東商テクノネット事業・メール情報」にて配信（1月） ・「産学公連携相談窓口」事業の継続 連携相談対応 10件および参画機関会議へ出席し、意見交換を実施（3月：東京）
青梅商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京イノベーション発信交流会 2019」への出展企業推薦（11月）
(独)情報処理推進機構	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回 STAMP ワークショップを後援（12月）
総務省	総務省関東総合通信局「工場向けワイヤレス IoT 講習会」を共催（12月）

4.2.5 首都圏公設試験研究機関との連携

2002（平成 14）年度、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県のお公設試が連携し、都域の枠にとらわれず、域内中小企業の技術支援を行うために、首都圏公設試験研究機関連携体（以下、「TKF」という。）を設立した。2008（平成 20）年度からは横浜市も参加し、5 機関体制となった。また、公設試では 2011（平成 23）年度より長野県、2013（平成 25）年度より栃木県、群馬県、山梨県、山梨県富士工業技術センター、さらに 2014（平成 26）年度には茨城県、静岡県、2015（平成 27）年度には新潟県がオブザーバー機関として参加している。

連携 5 機関：都産技研、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、横浜市工業技術支援センター

オブザーバー機関：関東経済産業局、東京都産業労働局商工部、国立研究開発法人産業技術総合研究所、茨城県産業技術イノベーションセンター、栃木県産業技術センター、群馬県立産業技術センター、新潟県工業技術総合研究所、山梨県産業技術センター、長野県工業技術総合センター、静岡県工業技術研究所

TKF ではウェブサイト「首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ」の運営や、「IT・情報」、「高分子材料」、「デザイン」、「バイオ技術」、「ロボット技術」の技術分野における研究員の情報交換を目的としたパートナーグループの活動、研究員の相互派遣活動（TKF ミニインターンシップ）を通じて、相互の交流を進めている。

(1) 首都圏公設試連携推進会議

連携の具体的な方向性などを検討するために、定期的に首都圏公設試連携推進会議を開催している。2018（平成 30）年度からは広域首都圏輸出製品技術支援センター事務局会議および運営委員会も兼ねた会議を開催している。また、年に 1 度 TKF 事業の成果発表の場として TKF フォーラムを開催し、連携の充実を図ってきた。2015（平成 27）年度からは TKF フォーラムを一般公開し（TKF オープンフォーラム）、中小企業に対する情報提供の場、交流の場としている。

No.	開催年月日	開催場所	参加機関	出席者数
1	2018年 7月17日※	ホテルポートプラ ザちば (千葉県産業支援 技術研究所)	連携5機関、オブザーバー機関、一般参加者	107名
2	2018年 10月19日	都産技研	連携5機関、オブザーバー機関	45名
3	2019年 1月18日	埼玉県産業技術総 合センター	連携5機関、オブザーバー機関	50名

※TKF オープンフォーラムとして開催した。

(2) 他機関での発表

他機関で実施する研究発表会に、都産技研の職員を派遣して広く技術の普及活動を行った。発表実績は以下のとおりである。また、産学連携による研究成果の実用化を目指した国立研究開発法人科学技術振興機構が主催する「新技術説明会」に、公設試験研究機関として初参加した。2018(平成30)年度は「ものづくり技術 新技術説明会」として、都産技研、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、栃木県産業技術センター、山梨県産業技術センター、静岡県工業技術研究所の合計7機関が参加した。

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	主催機関	大会等の名称
1	2018年 5月17日	マグネシウム合金切削屑の 無加圧焼結による再生	岩岡 拓	科学技術振興機 構、都産技研、 他6機関	ものづくり技術 新技術説明会
2	2018年 5月17日	架橋速度を調整したゲニ ン/コラーゲン・ゼラチ ンの開発	成田武文	科学技術振興機 構、都産技研、 他6機関	ものづくり技術 新技術説明会
3	2018年 5月17日	亀裂検知用eテキスタイル の開発	窪寺健吾	科学技術振興機 構、都産技研、 他6機関	ものづくり技術 新技術説明会
4	2018年 7月17日	中小企業の試作評価時にお けるIoT導入事例の紹介 ～従来の評価システムをよ り安価に、より簡単に～	横田浩之	千葉県産業支援 技術研究所	平成30年度オー プンリサーチフォー ラム
5	2018年 7月17日	生活技術開発セクターにお ける健康福祉研究シーズの 紹介～着用により上半身の 筋トレを計測するパーソ ナルトレーナースーツほか～	後濱龍太	千葉県産業支援 技術研究所	平成30年度オー プンリサーチフォー ラム
6	2018年 7月17日	X線CTを用いた3次元画像か らの空隙率測定方法の開発	大平倫宏	千葉県産業支援 技術研究所	平成30年度オー プンリサーチフォー ラム
7	2018年 9月27日	多孔質体を用いた遠心ポン プの開発	小西 毅	埼玉県産業技術 総合センター	平成30年度オー プンラボ
8	2018年 10月24日	RoHS 指令に対応したフタル 酸エステル類の分析方法お よび移行性の検討	平井和彦	(地独)神奈川県 立産業技術総合 研究所	KISTEC Innovation Hub 2018
9	2018年 10月26日	多孔性窒素ドーパカーボン を白金触媒担体として用い た金属空気電池および燃料 電池用電極触媒	立花直樹	(地独)神奈川県 立産業技術総合 研究所	KISTEC Innovation Hub 2018

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	主催機関	大会等の名称
10	2018年 10月26日	木粉を基材とした複合材料によるAM造形への試み (Additive Manufacturing)	酒井日出子	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	KISTEC Innovation Hub 2018
11	2018年 10月26日	促進耐候試験における熱処理木材の表面割れ発生とその防止	村井まどか	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	KISTEC Innovation Hub 2018
12	2018年 12月14日	都産技研の取り組み紹介 -CNF シートの基礎物性を中心に-	佐野 森	(株)島津製作所(京都)、(地独)京都市産業技術研究所	第2回・CNFに係る公設試研究者向けの勉強会

4.2.6 公益財団法人東京都中小企業振興公社等との連携

(1) 公益財団法人東京都中小企業振興公社との連携

都内中小企業の振興を図るため、2006（平成 18）年、公益財団法人東京都中小企業振興公社と協定を締結し、各種事業を協力して実施している。

都産技研の城東、城南の各支所長がそれぞれ東京都城東地域中小企業振興センター、東京都城南地域中小企業振興センターのセンター長を兼任し、技術支援および経営支援を統轄する体制を整えている。また、産業サポートスクエア・TAMA では、「産業サポートスクエア・TAMA 運営協議会」を設置し、中小企業振興の総合的支援および事業運営を協力して実施している。

種別	連携事業
講座・セミナー・フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・「輸出のための認証取得支援ワークショップ」を共催（全3回/計154名参加） ・第1回東京都デザイン導入支援セミナー「中小企業が取り組む新商品開発」に協力（5月：都産技研本部/参加者86名） ・都産技研等主催連携イベント「中小企業のためのサイバーセキュリティ入門」に、公社設備支援課が事業紹介「サイバーセキュリティ対策促進助成金のご案内」（6月） ・「東京手仕事」プロジェクト商品開発海外輸出セミナー（7月） ・公社多摩支社連携「デジタルファブ리케이션の動向」3DAM等見学、3D-CAD入門のオーダーメイドセミナー開催（7月） ・公社IoTセミナーinバンコク（7月） ・第3回IoTセミナー「中小企業を強くするためのAI活用法セミナー」を共催（12月、参加者104名） ・中小企業のIoT化支援事業セミナーを後援（2月、参加者93名）
交流会・マッチング会	<ul style="list-style-type: none"> ・バンコクにおいて企業交流会を共催（4回） ・「TIRI クロスミーティング2018」（7月）、「東京イノベーション発信交流会2019」（1月）にて、公社助成事業説明を実施 ・「新技術創出交流会」に出展（9月） ・都産技研・(国研)産業技術総合研究所共同技術支援プロジェクトへ公社から企業3社推薦（11月） ・東京きらぼしFG・公社・川崎市等主催「知的財産マッチング会」（11月：川崎市コンベンションホール） 都産技研シーズ紹介（3件）、個別相談に職員を1名派遣し、2社を対応 ・「東京イノベーション発信交流会2019」（1月） 公社より出展企業4社推薦および公社コーディネーター、ビジネスナビゲーターなどがマッチングに協力 ・公社主催「知的財産マッチング会」（3月：板橋区立文化会館） 都産技研シーズ紹介（4件）、個別相談に職員1名派遣し、2社を対応

種別	連携事業
連携支援	<ul style="list-style-type: none"> ・連携技術相談の対応（3件） ・「事業化チャレンジ道場」事業に協力し、溶融積層造形装置による試作品造形に関するオーダーメイド開発支援を実施（8件） ・「東京手仕事」プロジェクトへ商品開発アドバイザーを派遣し、伝統工芸品の商品開発を支援 ・異業種交流グループの運営について意見交換（11月） ・冊子「東京都立産業技術研究センター、東京都中小企業振興公社、連携支援事例のご紹介」を作成し配布（3月）
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・公社新入職員座談会（5月：都産技研本部） ・公社取引担当者連絡会議および多摩支社新入職員向けの多摩テクノプラザ見学会を実施（8月、見学者15名） ・共同で東京きらぼしFGの見学を受け入れ、両法人の事業説明を実施（1月、見学者27名）
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・都産技研メールニュースに公社事業の記事を14回掲載 ・公社メールマガジンに都産技研事業の記事を13回掲載 ・公社アーガスに技術解説の連載記事を4回掲載 ・広域多摩イノベーションプラットフォーム（IPF）のメール配信および公社ウェブサイトへの掲載による「東京イノベーション発信交流会2019」のPR協力 ・公社印刷物送付サービスによる「東京都異業種交流グループ」会員募集の協力

※表中の「公社」は、公益財団法人東京都中小企業振興公社を指す。

(2) 医療機器産業参入支援

2017（平成29）年度から東京都の委託を受けて、ものづくり中小企業の医療機器開発・事業化を技術面から支援する、「医工連携コーディネーター事業」を推進している。本事業では、都産技研、東京都医工連携HUB機構、公益財団法人東京都中小企業振興公社の3機関が協力し、各機関の特徴を活かした支援体制を整えている。都産技研では、臨床・研究機関、製販企業などの関連機関からのシーズやニーズを、ものづくり中小企業に展開していくことで、ビジネスマッチングを支援している。2018（平成30）年度の主な事業は、以下のとおり。

1) マッチング事業

- ・都産技研医工連携コーディネーターを7名に委嘱
- ・イベント派遣10件、企業コンタクト数延べ530件（うち、訪問、来所などによる面談20社、延べ40件）
- ・平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業（経済産業省）にマッチング案件の「差圧を用いた無電源で吊るさず携帯性・操作性に優れ移動制限のないポータブル補液ポンプの開発」が採択
- ・医療機器等開発着手支援助成事業（公社）にマッチング案件の「オゾン水洗浄消毒装置開発の着手」が採択

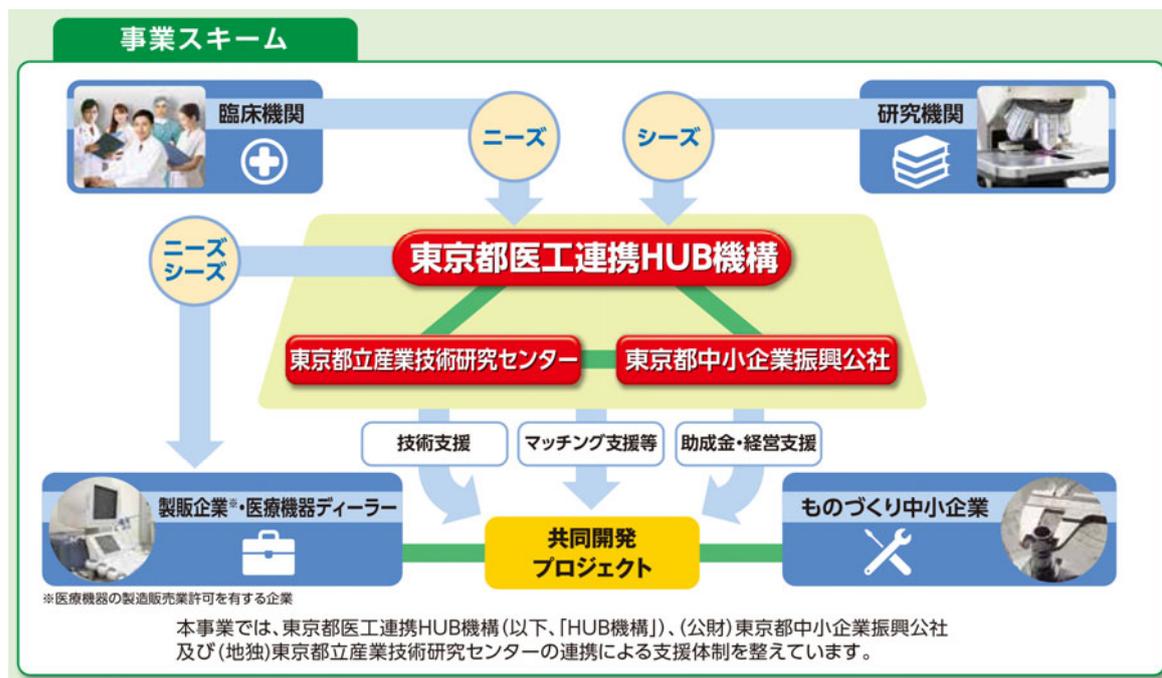
2) 情報収集

- ・TIRIクロスミーティング2018から、本事業用に都産技研のシーズ23件を抽出
- ・その他、各種セミナーへの派遣およびセミナー参加者へのコンタクトを実施

3) 情報提供

- ・事業案内リーフレットの製作 3,000部（2,000部を産業交流展2018で配布。1000部は都産技研医工連携コーディネーター事業で配布）
- ・都産技研医工連携セミナーを2回開催

- 第1回「医療機器産業と医工連携」(1月21日：受講者数39名：都産技研本部)
- 第2回「成功事例から学ぶ医工連携」(3月13日：受講者数27名：都産技研本部)



(医工連携事業スキーム)

4.2.7 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試および国が相互に連携し、効率的な事業運営を図るために、機関相互の情報交換や連絡調整、国への要望などの議題で開催されている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究、現地研修、研究発表などの活動が行われている。

2018(平成30)年度の参加実績および各会議において、都産技研の事業紹介や研究成果発表などを行った実績は以下のとおりである。

(1) 参加実績

No.	開催年月日	会議名	開催場所
1	2018年 5月18日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 関東・東北地域連絡会総会	山梨県産業技術センター
2	2018年 6月3日	第14回地域交流ワークショップ 「地域の課題への挑戦」	北九州国際コンベンションゾーン (福岡県)
3	2018年 6月7～8日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会総会	沖縄県市町村自治会館
4	2018年 6月7～8日	製造プロセス部会 第25回表面技術分科会	KKR ホテル大阪 (地独)大阪産業技術研究所
5	2018年 6月20日	製造プロセス部会 第9回3Dものづくり特別分科会	都産技研 本部
6	2018年 6月21日	製造プロセス部会 IoTものづくり分科会	(国研)産業技術総合研究所 臨海副都心センター
7	2018年 6月28～29日	ライフサイエンス部会 第23回デザイン分科会	道総研プラザ (北海道)

No.	開催年月日	会議名	開催場所
8	2018年 10月 2～ 3日	ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会 第 20 回医療福祉技術シンポジウム 第 3 回人間生活工学研究会	広島大学 広仁会館
9	2018年 10月 4～ 5日	製造プロセス部会 第 10 回 3D ものづくり特別分科会	北海道立総合研究機構 工業試験場
10	2018年 10月 4～ 5日	ナノテクノロジー・材料部会 ガラス材料技術分科会 第 12 回ガラス材料技術分科会総会・研修会	都産技研 本部、城南支所
11	2018年 10月11～12日	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科会第 65 回総会	石川県工業試験場
12	2018年 10月18～19日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第 12 回音・振動研究会	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所
13	2018年 10月31日	ナノテクノロジー・材料部会 高分子分科会関東地区連絡会議	都産技研 本部
14	2018年 11月 1日	製造プロセス部会 第 2 回 IoT ものづくり分科会	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所
15	2018年 11月 1～ 2日	情報通信・エレクトロニクス部会 第 14 回電子技術分科会 第 19 回高機能材料・デバイス研究会 第 19 回実装・信頼性技術研究会	山梨県産業技術センター
16	2018年 11月 1～ 2日	知的基盤部会 第 23 回電磁環境分科会 第 28 回 EMC 研究会	ニューウェルンティ宮崎 宮崎県工業技術センター
17	2018年 11月 1～ 2日	製造プロセス部会 第 26 回塗装工学分科会	マイホテル竜宮 (岩手県)
18	2018年 11月 8～ 9日	情報通信・エレクトロニクス部会 第 16 回組込み技術研究会	ビッグアイ (福島県)
19	2018年 11月15日	ライフサイエンス部会 第 24 回デザイン分科会	埼玉県立近代美術館
20	2018年 11月15～16日	ナノテクノロジー・材料部会 第 56 回高分子分科会	仙台市中小企業活性化センター
21	2018年 11月15～16日	ナノテクノロジー・材料部会 第 12 回木質科学分科会	(地独)青森県産業技術センター
22	2018年 12月 5～ 6日	知的基盤部会 計測分科会年会 形状計測研究会	山形テレサ
23	2018年 12月 6日	知的基盤部会 計測分科会年会 形状計測研究会 3D3 プロジェクト全体研究会 関東甲信越静地域部会計測技術研究会	山形テレサ
24	2018年 12月 6日	知的基盤部会 計測分科会年会 第 50 回 温度・熱研究会	山形テレサ
25	2018年 12月 6日	知的基盤部会 計測分科会 第 3 回光放射計測研究会	山形テレサ
26	2018年 12月 6日	知的基盤部会 分析分科会年会 第 61 回分析技術共同研究検討会 第 50 回分析技術討論会	山形テレサ
27	2018年 12月13～14日	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 情報通信研究会	明德館ビル (秋田県)
28	2019年 1月11日	知的基盤部会電磁環境分科会 第 16 回関東甲信越静 EMC 研究交流会 MTEP (広域首都圏輸出製品技術支援センター) EMC パートナーグループ会	静岡県工業技術研究所
29	2019年 1月30～31日	環境・エネルギー部会 分科会 研究会合同総会	都産技研 本部
30	2019年 2月 6～ 7日	ナノテクノロジー・材料部会総会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター

2018(平成30)年度 年報

(2) 発表実績

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
1	2018年 6月 3日	テレプレゼンスロボットを活用したバーチャル観光システムの開発	森田裕介	北九州国際コンベンションゾーン（福岡県）	第14回地域交流ワークショップ 「地域の課題への挑戦」
2	2018年 6月 7日	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会の事業報告と事業計画について	樋口明久	沖縄県市町村自治会館	ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会総会
3	2018年 6月28日	都民参加で学校や住宅地の防災デザインを研究 ～中小・ベンチャー企業の防災製品開発に活用～	森 豊史	道総研プラザ（北海道）	ライフサイエンス部会 第23回 デザイン分科会
4	2018年 10月 2日	公設試験研究機関人間生活工学 機器データベース DHuLE へのお誘い	大島浩幸	広島大学 広仁会館	ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会 第20回医療福祉技術シンポジウム 第3回人間生活工学研究会
5	2018年 10月 2日	シート型圧力分布測定装置を用いた座位時殿部の内部状態推定に関する基礎的検討	村上知里	広島大学 広仁会館	ライフサイエンス部会医療福祉技術分科会 第20回医療福祉技術シンポジウム 第3回人間生活工学研究会
6	2018年 10月 4日	AM バイオリンの設計と製作	横山幸雄	北海道立総合研究機構 工業試験場	製造プロセス部会 第10回3Dものづくり特別分科会
7	2018年 10月 4日	熱強化ガラスの破損事故解析	上部隆男	都産技研 本部、城南支所	ナノテクノロジー・材料部会 ガラス材料技術分科会 第12回ガラス材料技術分科会総会・研修会
8	2018年 10月11日	東北・北海道・関東甲信越静セラミックス技術交流会の活動状況報告および業界の現状について	吉野 徹	石川県工業試験場	ナノテクノロジー・材料部会 セラミックス分科会第65回総会
9	2018年 10月18日	背景騒音下で聴感される異音に対する印象評価	宮入 徹	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 第12回音・振動研究会
10	2018年 11月 1日	MEMS 技術支援事業の業務改善活動	宮下惟人	山梨県産業技術センター	情報通信・エレクトロニクス部会 第14回電子技術分科会 第19回高機能材料・デバイス研究会、第19回実装・信頼性技術研究会
11	2018年 11月 1日	積層セラミック技術を用いたガスセンサの開発	山岡英彦	山梨県産業技術センター	情報通信・エレクトロニクス部会 第14回電子技術分科会 第19回高機能材料・デバイス研究会、第19回実装・信頼性技術研究会
12	2018年 11月 2日	遠方界測定と簡易測定	滝沢耕平	ニューウェルシティ宮崎 宮崎県工業技術センター	知的基盤部会 第23回電磁環境分科会 第28回 EMC 研究会
13	2018年 11月 2日	平面電波吸収体の活用法に関する検討	小畑 輝	ニューウェルシティ宮崎 宮崎県工業技術センター	知的基盤部会 第23回電磁環境分科会 第28回 EMC 研究会
14	2018年 11月 2日	促進耐候試験における熱処理木材の表面割れ発生とその防止	村井まどか	マイホテル竜宮（岩手県）	製造プロセス部会 第26回塗装工学分科会

No.	開催年月日	発表タイトル	発表者	場所	会議の名称
15	2018年 11月 8日	「中小企業の IoT 化支援事業」と IoT 支援サイトの紹介	大原 衛	ビッグアイ (福島県)	情報通信・エレクトロニクス部会 第 16 回組込み技術研究会
16	2018年 11月 8日	都産技研における高速シリアル通信試験と製品開発支援	岡部 忠	ビッグアイ (福島県)	情報通信・エレクトロニクス部会 第 16 回組込み技術研究会
17	2018年 11月15日	安全に脱衣可能な防護服の開発	加藤貴司	埼玉県立近代美術館	ライフサイエンス部会 第 24 回デザイン分科会
18	2018年 11月15日	国際標準指定色を用いた識別しやすい色の研究	角坂麗子	埼玉県立近代美術館	ライフサイエンス部会 第 24 回デザイン分科会
19	2018年 12月 5日	CMM の測定戦略の違いによる不確かさの検証	三浦由佳	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会年会 形状計測研究会
20	2018年 12月 5日	現場環境における三次元測定機の高度化-レーザ干渉測長器を用いた温度補正の評価-	大西 徹	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会年会 形状計測研究会
21	2018年 12月 6日	直流抵抗器校正における信頼性向上への取り組み	倉持幸佑	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会年会 第 50 回温度・熱研究会
22	2018年 12月 6日	都産技研における熱電対の不均質評価への取り組み	佐々木正史	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会年会 第 50 回 温度・熱研究会
23	2018年 12月 6日	TKF ミニインターンシップの紹介と試験所間比較の取り組み (II)	沼尻治彦	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会年会 第 50 回 温度・熱研究会
24	2018年 12月 6日	中小企業の照明製品試作評価時における IoT 導入事例のご紹介	横田浩之	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会 第 3 回光放射計測研究会
25	2018年 12月 6日	都産技研における全光束測定に関する不確かさの算出方法	秋葉拓也	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会 第 3 回光放射計測研究会
26	2018年 12月 6日	公設試間巡回試験結果報告	澁谷孝幸	山形テレサ	知的基盤部会 計測分科会 第 3 回光放射計測研究会
27	2018年 12月13日	「中小企業の IoT 化支援事業」と IoT 支援サイトの紹介	仲村将司	明德館ビル (秋田県)	情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 情報通信研究会
28	2019年 1月11日	東京都立産業技術研究センターの近況報告	佐々木秀勝	静岡県工業技術研究所	知的基盤部会電磁環境分科会第 16 回関東甲信越静 EMC 研究交流会 および MTEP EMC パートナーグループ会
29	2019年 1月30日	品質保証推進センターの取り組み	沼尻治彦	都産技研 本部	環境・エネルギー部会・分科会・研究会合同総会
30	2019年 2月 7日	H30 年度ガラス材料技術分科会活動報告	田中 実	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター	ナノテクノロジー・材料部会総会

4.2.8 学協会連携事業

学協会が有するシーズを都内中小企業のものづくりに活かすため、中小企業と学協会との連携を推進する学協会連携事業を実施した。2018 (平成 30) 年度に実施した事業は以下のとおりである。

2018(平成30)年度 年報

No.	開催年月日	連携学協会	連携事業
1	2018年 5月31日	(一社)繊維評価技術協議会	ISO9001 最新動向セミナー「ISO9001:2015 対応のケアレスミス、ヒューマンエラー防止」
2	2018年 6月21日	木材塗装研究会 (色材協会・木材加工技術協会)	第 30 回木材塗装基礎講座
3	2018年 9月 4日	マテリアルライフ学会	表面－界面物性研究会 2018 年秋期講演会
4	2018年10月 4～ 5日	アジア太平洋プリオン研究会	Asian Pacific Prion Symposium 2018 (APPS2018)
5	2018年11月 1日	(一社)日本エネルギー学会	第 14 回微粒化セミナー
6	2018年11月 2日	(公社)日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会	講演会「これからの社会を支える『低環境負荷技術』を考える」
7	2018年11月 9日	高機能トライボ表面プロセス部会	「大電力パルススパッタリング (HiPIMS) 技術の基礎」セミナー
8	2018年11月20日	日本食品照射研究協議会	第 54 回日本食品照射研究協議会教育講演会 研究発表会
9	2018年11月26日	(一社)日本非破壊検査協会	第 2 回保守検査ミニシンポジウム
10	2018年11月27日	(一社)日本光学会偏光計測制御技術研究グループ	「偏光応用技術」第 14 回偏光計測研究会
11	2018年11月27日	日本光学測定機工業会	光学測定機セミナー 技術相談会
12	2018年12月 4日	(一社)電気学会 東京都立産業技術研究センター・電気学会セミナー	安全で省エネな社会の構築と中小企業支援
13	2018年12月 6～ 7日	(公社)日本分析化学会 イオンクロマトグラフィー研究懇談会	第 35 回イオンクロマトグラフィー討論会
14	2018年12月 6日	(一社)表面技術協会	表面熱処理の基礎と応用
15	2018年12月20～21日	制振工学研究会 制振工学研究会 2018 技術交流会	研究者、技術者のための制振材料、音響材料計測評価、振動音響改正および適用方法
16	2018年12月26～27日	(特非)パルテノン研究会	ハードウェア設計自動化技術に関する研究発表会 ハードウェア記述言語 NSL 講習会
17	2019年 1月18日	(特非)FPGA コンソーシアム	東京 FPGA カンファレンス 2019 with プログラマブルデバイスプラザ
18	2019年 1月25日	日本材料試験技術協会	第 277 回材料試験技術シンポジウム
19	2019年 1月30～31日	(一社)日本非破壊検査協会	第 26 回超音波による非破壊評価シンポジウム
20	2019年 3月 5日	(一社)日本非破壊検査協会	2018 年度赤外線サーモグラフィ部門シンポジウム
21	2019年 3月 5日	マテリアルライフ学会	表面－界面物性研究会 2019 年春期講演会
22	2019年 3月 6日	(一社)日本塑性加工学会 金型分科会	型材の高度化と革新技術-次世代産業に向けての金型技術基盤探索-
23	2019年 3月19日	(一社)プラスチック成形加工学会	第 19 回成形加工実践講座シリーズ「二軸押出機による混合、混練の基礎」